憲法を生かす会・灘 ニュース

毎月二五日 憲法を生かす会・灘 発行

224号
2022年10月25日

神戸市灘区天城通 3-5-19
TEL.078-801-8448
FAX.078-801-8899
nsp-nada@vega.ocn.ne.jp

10月25日現在
《呼びかけ人》38人
《会員》66人・5団体
《賛助会員》65人
個人会員の会費は年三千円
賛助会員の会費は年千円以上
◎呼びかけ人と会員は募集中

郵便振替口座：
00900-4-204718
憲法を生かす会・灘

こんなに物価値上げ、どない生活するの！

統一教会、北朝鮮ミサイルの影に隠れて　片や軍事予算は青天井

10月からあらゆる物価が上がりました。消費者物価も、医療費の窓口負担も、飼料代も。11月には牛乳やヨーグルトも値上げだそうです。

上がらないのはみんなの賃金です。国葬に出る暇があるなら、みんなの賃金どう上げるか、示して欲しい連合会長。

ウクライナ侵攻で軍事拡大に走る自民党岸田政権。GDPはもはや軍拡歯止めの目安ではなく、1%から2%を目指すための数字に変貌。

無茶苦茶な物価高の世の中の例外が軍拡予算になっています。みんなで声を上げ行動し、生活と平和を守ろう！

射程を現在の200キロから1000キロに延伸する国産ミサイル「12式地対艦誘導弾」。研究と量産を並行するため、1当たりのコストは示されないまま。庶民は、物価値上げでアップアップなのに、こんなんあり～！？

▲75歳以上、年収200万超えれば10月から窓口負担2割

▲10月からの値上ラッシュで年間7万円の負担増に
（帝国データバンクの資料）

▲王子公園・J.市民ミーティングは140人が議論（10月2日）
松本誠さん（市民まちづくり研究所長）から問題提起
※2面に詳細記事あり

1めん　生活できへん物価高／内田聖子さん（杉並区長選）
2めん　王子公園再開発計画の問題点／先輩・仲間の団体から
3めん　都市の品格（2面の続き）／ボクの昭和（連載）／いのち
4めん　「原発回帰」やめろ／川柳／編集後記

2022平和のつどい

岸本聡子はなぜ勝った？（2022年6月 杉並区長選挙）

ー地方自治から民主主義を取り戻す

◎お話　内田 聖子（しょうこ） さん　（選対本部長　NPOアジア太平洋資料センター共同代表）

かつて、全国の原水禁運動は、杉並の女性たちの署名活動から始まりました。そして、今また…

●12月4日（日）午後2時～4時　（1時30分会場）
●あすてっぷKOBE　（JR神戸駅下車　湊川神社北西）　参加費：800円

主催：アイ女性会議　電話：090－3056－1654（加納）

狙われる「市民の財産・環境」（王子公園再開発計画）

市民が望まぬ「大学の誘致」をダシに

プールと相撲場は廃止、でも立体駐車場は建設

かつて資本主義があまり手を出さなかった公園など。ところが、その再開発が、盛んに行われる昨今。「コモン」「公共物」と呼ばれる国民の財産、市民の貴重な環境を資本のモウケの対象にするな！

疑問点❶大学誘致を看板に結局は公園の切り売り？

都市公園法の「改正」で、明治神宮外苑など全国で森林や樹木が伐採されかけ、反対運動が起きています。

神戸では王子公園再整備で多くの市民の反対意見で市は「修正案」。

でも、「大学誘致」は変わらず、「公園の切り売り」が本当の狙いでは？と疑問は大きくなるばかりです。

松本誠さんの問題提起（10月2日・動物園ホール）

疑問点❷神戸と明石で大違いの住民参加

隣の県立明石公園でも樹木の伐採問題。市民参加で検討会議が明石。聞くふりだけの神戸市とは大違い。

最初の案から約1年、市民の反対で、チョコと手直しの修正案。でも、公園・動物園の本格的な議論せず。

新設	大学　緑の広場
再整備	ちびっ子広場　わんぱく広場　動物園の獣舎　動物園の遊園地　登山研究所　駐車場　スタジアム（フィールド、トラック）
代替・再整備	テニスコートは、中央区のポートアイランドに6面、王子公園内に2面
機能確保	王子公園内に補助競技場　プール（幼児用）
存続	体育館　弓道場　旧ハンター住宅　神戸文学館　原田児童館
廃止	相撲場　プール（50m･25m）　※大学誘致の玉突きで廃止に

疑問点❸動物園・公園の未来語らず、拝金主義？

これまでの主な経過

2017年 6月	都市公園法など法改正
21年12月	王子公園再整備計画素案の説明会と意見募集（1500人、5000件の意見）
22年 1月	市民ミーティングpart1集会（210人参加）。直後に市へ申し入れ
2月	署名運動開始（①素案の白紙撤回 ②計画へ市民参加などを求める）
3月	市民ミーティングpart2集会（120人参加）。集まった署名4190筆を市へ。
5月	市民パレード（120人）
7月	市民ミーティングpart3集会（90人参加）
9月	神戸市が修正素案発表
10月	市民ミーティングpart4

〈予告〉12月11日（日）午後2時から動物園ホールで「王子公園の市民ビジョン」発表会。

なかまの団体、先輩団体からの通信・会報

許すな！憲法改悪・市民連絡会

●**私と憲法**（257号）
・「新たな戦前」にするな　「台湾有事」扇動と岸田政権の危機

神戸学生青年センター

●**食料環境セミナー**
「有機の里丹波市が抱えるごみ減量化問題～そのゴミは本当にゴミなのか」　参加費600円
・前川 進介さん（丹波市市会議員）
・11月19日（土）午後１時30分～３時
・ウエスト100（本館）２Ｆホール

●天皇制を考える市民講座　参加費700円
・10月29日（土）午後1時30分から
・末田一秀さん（環瀬戸内海会議副代表 反原発新聞編集長）
～11月13日、明石で開催予定の「第41回全国豊かな海づくり兵庫大会」の本当の姿とは～

むくげ通信 314 2022.9.25

○強制動員真相究明ネットワーク、新潟研究集会、佐渡フィールドワーク（飛田雄一さん）

○書評：安田菜津紀『あなたのルーツを教えて下さい』（川那辺康一さん）

「都市の品格（都市格）」って？

松本 誠さんの お話から

お話しの中で松本さんは「都市格（都市の品格）」を指摘。

大阪の「まちづくり」から生まれた「都市格」という言葉。

最近では、『上方芸能』編集長の木津川計さんが、①文化のストック ②景観の文化性 ③発信する情報の三条件をあげ「都市格」の高低を説明。（堺からのアピールより）

久元喜造・神戸市長は、当選直後に王子動物園を視察したそうな。老朽の動物園から、儲かる動物園を目指す？さすが経産出身は格が高い

こんなに変わってしまって、「都市の品格」あるの？

ボクの昭和 62

嶋海 妥

■中学校の修学旅行は京都、奈良でした。調べてみると国鉄（現JR）が、昭和34年から修学旅行専用電車を全国で走らせています。東京都の公立中学校は東京・京都間を走る「ひので」号を利用していたので、ボクたちもそれに乗って京都へ行ったのだろうと思います。

■泊まったのは京都市役所近くの旅館で「石長（いしちょう）旅館」という所じゃなかったかなあ。2日目の夜お土産を買いに、新京極の長い縦筋の通りに出かけました。市役所の辺りは今よりずっと暗かった。

■旅行は有名な場所を駆け足で回ったのだろうけれど、二条城の廊下がキュッキュッと鳴ったこと、どこかのお寺の天井に龍の絵が描いてあり、それを「鳴き龍」というのだと説明を受けたこと、苔寺に行ったのは夕方ごろだったなくらいが記憶の片隅に残っています。

■奈良は東大寺、法隆寺、唐招提寺、薬師寺に行きました。記憶の中の法隆寺は畑の中にあって、寺の前には土埃の立つような道が通っており、門前にさして大きくもない茶店があったなというものです。最近行ってみたら、すっかり道路が整備されていて市街地の寺院になっていた。

■薬師寺は今では真新しい回廊と東西の三重塔を持ち、大金堂の中には聖観音、日光月光菩薩を収めた大寺院となっています。しかし、60年前は回廊もなく、門を入ると東塔と境内の片隅に講堂らしき建物があり、その薄暗い堂内に仏様がおわすという、みすぼらしいお寺でした。

■案内してくれたのが、副住職だった高田好胤。当時寺の再建のために精力的に活動していた彼は、修学旅行の前にわざわざ中学校まで出向いてきて、体育館で話をした。内容はまったく覚えていないけれど、明快な話しぶりとクリクリした目が印象的な青年僧でした。

（なるるみやすし　ろっこう医療生協・元理事長）

いのち 224

▼王子動物園の南側の王子神社も、時代の流れや行政の荒波を受けている。

▼鎌倉時代、信州からこの地に移り住んだ豪族が故郷の諏訪神社から分祀。「原田の森」と呼ばれる森林に13000坪の広大な境内をもつ神社建立。

▼その後、熊野信仰の流行で、若一王子神を招き合祀。この一帯は原田字王子免と呼ばれ、後の地名「王子町」に。「免」は、境内の租税免除の意味。

▼明治6年に境内75％を神戸市に渡し、名称も「原田神社」。昭和21年には「王子神社」に。

▼昭和25年の日本貿易産業博覧会・神戸開催のため、前年には神社境内の8割を市に提供。神社の場所も王子町1丁目に。さらに昭和31年の国民体育大会で陸上競技場（現王子スタジアム）建設のため移転して現在の原田通3丁目に。

▲王子動物園の南前で、鳥居なく「元原田神社」と刻む王子神社の門柱

「原発回帰」だと！ 運転期間「60年上限」まで撤廃？

もうムチャクチャ！ やめろ～～～！

チェルノブイリ原発事故があったウクライナでは 完全に「侵攻の標的」＝原発

「福島を決して忘れるな！」

「福島を決して忘れないと誓って下さい」と、9月に職員訓示した新任の山中伸介・原子力規制委員長。

しかし、その言葉と真逆に山中委員長がやったのは、政府の方針転換を早々と追認。それは、原発運転期間の「原則40年、最長60年」の規定削除という方針転換。「福島を決して忘れるな」とは、政府と原子力委員会のための言葉です。

事故・廃棄物対策置き去りで「次世代革新炉」？

革新炉の中には従来からある高速炉、まだ実用化できない小型モジュール炉、革新軽水炉など。まだ時間や安全確認を要します。いま税金やお金を使うなら、再生可能エネルギーにすべきです。

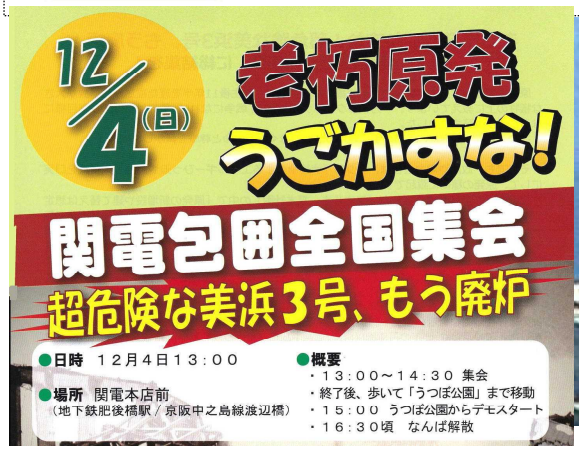
運転開始から40年を超える原発

★＝再稼働　◆＝新基準適合　▲＝審査中

最長20年の運転延長が認められた4基		
日本原子力発電（原電）	◆東海第二原発㊸	（茨城県）
関西電力	◆高浜1号機㊼、◆高浜2号機㊻ ★美浜3号機㊺	（福井県）
2030年中には全国で計15基に		
北海道電力	▲泊1号機㉝	（北海道）
東京電力	柏崎刈羽1号機㊲、2号機㉜、5号機㉜	（新潟県）
中部電力	▲浜岡3号機㉟	（静岡県）
原電	▲敦賀2号機㉟	（福井県）
関西電力	★高浜3号機㊲、★4号機㊲	（福井県）
中国電力	◆島根2号機㉝	（島根県）
九州電力	★川内1号機㊳、★2号機㊱	（鹿児島県）

丸数字は10月6日時点の運転年数

事故直結の老朽原発にしがみつく関電　図表は東京新聞



▲2011年3月11日、福島原子力発電所は事故を起こした

編集後記　へんしゅうこうき　編集後悔記

▼「憲法に生かされている露の新治拝」と署名の手紙とカンパ。また切手カンパのNさんも有り難う

▼統一教会の毒が回ってる自民党。選挙が終わって、国葬と統一教会で躓き続き。

▼大事な事件記録が各地の裁判所で廃棄。「遺族に説明必要ない」（神戸家裁）とは、どういう神経？

▼猛暑の夏が終わったら早や冬到来？どうぞご自愛下さい。

俳句・川柳　募集中

大志郎

名前負けして
瀬戸際に

「大志郎」、大きな名前だが完全に名前負け。旧統一教会との関係は深く、グダグダと言い訳ばかり。国民の批判を受け山際ではなく瀬戸際に立っている。

「おはよう川柳」（10・17）